

令和6年度第3回学校関係者評価委員会報告

1 日時 令和7年2月12日（水）15:00～16:30 大会議室

2 学校関係者評価委員

大口中央中学校長	竹ノ山 誠 忠
大口高等学校PTA会長	別 府 弘 律
大口高等学校PTA副会長	三 重 千穂子
大口高等学校同窓会長	出木場 洋
地域住民代表	前 畑 竜 郎

3 学校職員の出席者

校長，教頭，事務長，教務主任，生徒指導主任，進路指導主任，保健主任，1学年主任，2学年主任，3学年主任

4 内容

- (1) 開会の挨拶(教頭)
- (2) 校長挨拶
- (3) 最終報告
 - ① 各部・各学年の取組，年間反省と課題等の報告（各主任）（各学年主任）
 - ② 学校評価アンケート結果について（教頭）
- (4) 質疑応答，意見交換，大口高校への提言等
- (5) 閉会の挨拶(教頭)

5 主な質疑応答，学校への提言等

- ・Q：単車や自転車での安全面が気になっている。県や市のPTAでは，自転車のヘルメット着用が話題になっているが，本校の状況はどうか。
A：現状は着用を奨励しているが，ほとんど着用していない。来年度の入学生からは義務化する。他の学年においても引き続きヘルメット着用を推進していく。
- ・Q：タブレットについては2年生からは購入と聞いているが，問題はないか。
A：ECサイトで商品の紹介もしているが，各自で購入している生徒が多く特に問題はない。経済的に厳しい生徒には，タブレットの貸与も行っている。
- ・Q：SNSを利用している子どもの実態がわからず，小学生も8割程度所有しているとの話も聞く。親もついていけないが，学校での対策について教えてほしい。
A：学校側もなかなか把握しにくい。例年，新入生にスマホの利用に関する講演会を開催しているが，来年度は警察の方にSNSに関するいじめや闇バイトなど犯罪的な内容を計画している。例年，保護者の参加が少ないので，保護者の参加も促していきたい。

(意見・感想)

- ・ここ数年，大口高校の記事を新聞等でよく見かけるようになり活性化を感じている。生徒がボランティア活動にも非常に協力的な印象を受け嬉しい。今後も継続してほしい。
- ・昨年の反省で「中学校の一日体験入学では，生徒との交流などがあれば」ということを言ったが今年の体験入学で生徒間のつながりもでき工夫されていてよかった。
- ・大口高校「総探」，伊佐農林高校「課題研究」の合同発表会も中学生にはいい刺激を与えてくれた。私立高校は早くから生徒募集に向けての活動を行っている。公立高校も早い段階から紹介があればいいのではと感じる。昨年，大口高校が春休みに2年生を対象に行った高校入試説明会は好評だった。今年も是非開催してほしい。